

別紙標準様式（第7条関係）

△ 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第2回枚方市病院事業運営審議委員会
開 催 日 時	平成29年8月21日（月） 15時00分から 16時00分まで
開 催 場 所	市立ひらかた病院 2階 講堂
出 席 者	委員：西田委員長・田口副委員長・堤委員・妹尾委員・ 大橋委員・上野委員・藤本委員 病院：高井病院事業管理者・森田病院長・坂根副院長・ 石上副院長・西村事務局長他
欠 席 者	原委員、赤塚副院長、本合副院長
案 件 名	1. 平成28年度の経営実績及び経営改善に向けた取り組みについて 2. 大阪医科薬科大学との協定の締結について 3. 市政施行70周年記念事業「親子アドベンチャー」について 4. その他
提出された資料等の 名 称	・平成28年度の経営実績について ・経営改善に向けた取り組みについて ・学校法人大阪医科薬科大学との連携協力に関する協定の 締結について ・「ひらかた病院 親子アドベンチャーツアー」開催報告 ・市立ひらかた病院ニュース「かわせみ」 ・市立ひらかた病院「地産地消」の取り組みについて
決 定 事 項 等	・案件1～4について説明を受け、質疑応答にて確認を行う。
会議の公開、非公開の 別及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者	—
所管部署（事務局）	市立ひらかた病院 事務局 経営企画課

審 議 内 容	
○西田委員長	<p>皆様こんにちは。開会に先立ちまして一言ごあいさつを致します。委員の皆様におかれましては、何かとご多用の中、本日の委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>暦の上では立秋を過ぎましたが、まだまだ暑い日が続きますので、皆様におかれましてはご自愛をいただきますようお願いを申し上げます。</p> <p>さて、本日の委員会の案件は、市立ひらかた病院の運営状況及び経営改善に向けた取り組みについて等を予定しております。委員の皆様には委員会運営にご協力いただきますようお願いを申しあげまして、開会に先立ちましてのご挨拶とさせていただきます。</p> <p>それでは会議に先立ちまして、委員の出席状況について事務局に説明を求めます。</p> <p>西村事務局長。</p>
○西村事務局長	<p>委員の出席状況についてご報告致します。</p> <p>本日の委員会の出席委員は7名でございます。</p> <p>なお、原委員につきましては、所用のため欠席する旨のご報告をいただいております。以上で報告を終わります。</p>
○西田委員長	<p>ただいま報告がありましたとおり、出席委員は定足数に達しておりますので、これより平成29年度第2回枚方市病院事業運営審議委員会を開会致します。</p> <p>本会議の公開・非公開の取り扱いにつきましては、第1回委員会において、公開とさせていただくことになりましたが、本日、傍聴希望者はおられますか。</p> <p>山本経営企画課長。</p>
○山本経営企画課長	<p>本日、傍聴希望者はいらっしゃいません。</p>
○西田委員長	<p>それでは、まず、病院事業管理者よりあいさつをお受けしたいと思います。高井病院事業管理者。</p>
○高井病院事業管理者	<p>[高井病院事業管理者の挨拶]</p>

○西田委員長

それでは、これより議事に入ります。
案件第1「平成28年度の経営実績及び経営改善に向けた取り組みについて」を議事とします。事務局に説明を求めます。

山本経営企画課長。

○山本経営企画課長

それでは、案件「(1)市立ひらかた病院の運営状況について」のうち、『平成28年度の経営実績について』ご説明させていただきます。

資料1をご覧ください。

はじめに「1.趣旨」でございますが、平成28年度は、許可病床である335床を通年稼働させた年度です。そこで、患者数や病床利用率、医業収益等につきまして、新旧両病院でほぼ半年ずつ診療を行った平成26年度、一般病床の稼働数を増加させていきました平成27年度と比較しながら、平成28年度の実績についてご報告するものでございます。

まず、「2.入院関係」ですが、(1)といたしまして、延入院患者数と1日平均患者数をグラフにまとめました。棒グラフが「延入院患者数」で、折れ線グラフが1日平均患者数でございます。

一般病床の稼働ベッド数を平成26年度の新病院開院後は289床、平成27年6月からは309床、平成27年10月からは327床と増加させ平成28年度は、許可病床を通年稼働させたことから、増加傾向となっております。

次に、(2)の一般病床利用率についてですが、入院患者数は増加したものの、分母となる稼働病床数が増加したことなどから、病床利用率につきましては微減となりました。

次に、(3)の入院収益と診療単価のグラフですが、診療単価につきましては、手術や内視鏡や放射線治療件数の増加などにより引き上げることができました。

資料裏面をご覧ください。

「3.外来関係」ですが、(1)といたしまして、延外来患者数と1日平均患者数をグラフにまとめました。
放射線治療件数等は増加したものの、救急外来患者数等の減少により、外来患者数はほぼ横ばいとなっております。

次に、(2)の外来収益と診療単価のグラフですが、診療単価につきましては、外来化学療法件数の増加などにより引き上げることができました。

次に、「4.医業収益」についてですが、決算の速報値として医業収益をグラフにまとめました。

○山本経営企画課長

入院収益、外来収益については、平成 28 年度は、平成 26 年度、27 年度と比較し増加しております。

次に、「5. 医業費用」についてですが、まず、給与費では、医師、看護師等が増加したことや定年退職者が増加したことにより増加しております。また、材料費については、入院患者数の増加や高額な薬剤を院内処方したことにより増加しております。次に経費についてですが、新病院開院時に購入した医療器械等の保守点検委託料等が平成 27 年度は約 7 か月分であったものが、通年分必要となったことにより増加しております。減価償却費につきましては、新たに購入した医療機器等の減価償却が始まったことにより増加したものです。

平成 28 年度決算については、前年度比較では医業収益は増加していますが、予算額からは大きく下回っている状況であり、一方の医業費用では前年度比較で各経費が増加したことにより、前年度決算数値（約 6 億 9 千万円）を上回る約 7 億 4 千万円の純損失を計上する結果となっております。

次に資料 2 をご覧ください。

経営改善に向けた取り組みですが 現在、中期経営計画に基づき経営健全化を図っているところですが、計画数値を上回る純損失を計上するなど現状は大変厳しい状況であります。

その要因を収益面からみますと、病床利用率が目標値である 80.0%を大きく下回る 71.7%であったことにより入院収益が低水準にとどまったことがあげられます。

入院収益は、 新入院患者×平均在院日数×診療単価（52,865 円）で算出されています。

H28 予算での想定から新入院患者数と平均在院日数については、大きくかい離したことから、課題があるものとして現在 改善を図るための取り組みを行っています。

1 新入院患者数についてのグラフですが、H27 年度に比べ 360 人増加の 7,789 人ですが想定人数の 8,023 人には 234 人届いていない状況です。その要因としては、救急患者の入院者数が前年度比で 294 件減少したことが考えられます。その対応策としての経営改善の取り組みにつきましては、救急搬送の受け入れ促進を図るため、院内救急体制の整備を図るとともに「応需率」及び「入院率」について具体的な目標を定め、取り組みを進めており、本年 4～6 月における搬送患者数では前年比約 33%（H28 年 4～6 月 675 件 ⇒ 4～6 月 901 件）の増加となっております。

○山本経営企画課長	<p>そのほか、医師による診療所への積極的な訪問（営業活動）等による地域連携の強化や、ホームページの充実等による情報発信の強化など、患者数の確保に向けた取り組みを進めています。</p> <p>次に「2. 平均在院日数について」のグラフですが、H28年度の在院日数実績はH27年度に比べ0.2日減の11.0日でございます。H28年度予算の想定では11.9日ですので0.9日想定より少ない状況です。</p> <p>この要因ですが、軽症患者の割合が大きかったことが考えられます。この平均在院日数が下がることは、例えば新入院患者数7,789人全員が0.9日短くなると、診療単価53,099円の場合で、入院収益に与える影響額は3億7千2百万円と大変大きなものとなります。その対応策としては、平均在院日数の適正化を図るための新たなルールを設けるとともに、院内職員への徹底を図ったところ です。説明は以上でございます。</p>
○西田委員長	<p>これよりご質問・ご意見をお受けします。 ご質問・ご意見はありませんか。</p>
○上野委員	<p>救急患者による入院患者数が、前年度比で294件減少とあり、下記に改善の取り組みを書かれておりますが、今までは受入体制が整ってなかったのが断るといった状況によって減少したのでしょうか。そしてこれからは体制を整えるということでしょうか。</p>
○西田委員長	<p>西村事務局長。</p>
○西村事務局長	<p>救急につきまして、体制は変わっておりません。</p> <p>取り組みとして具体的にさせていただいたのは、救急隊の方と意見交換をする場を設けさせていただきました。そこでどのような患者を受け入れてほしいのか、どういう患者の受入先が見つかりにくいのかという事など、救急現場の実情を具体的にお聞き致しました。実情を把握した事で医師の意識変化があり、ここに記載しております通り33%の増加となっております。</p> <p>また救急隊員からの依頼件数も増えております。これは意見交換の場を持つことで、救急隊員の方に受入の意志表示ができた事によるものだと思います。</p>
○西田委員長	<p>高井病院事業管理者。</p>

○高井病院事業管理者	体制とは別のお話になりますが、受入することを「応需率」とも言います。この「応需率」についての具体的な目標として、4月に80%以上と院内周知をしており、昨年は65%でしたが、今年度は現在80%を超えておりますので、人員体制とは関係ない所ですが、院内の応援体制の整備を図ってきたものです。
○西田委員長	藤本委員。
○藤本委員	平均在院日数について教えていただきたいのですが、平均在院日数が1人あたり0.9日短くなると、収益を下げる事になるのでしょうか。
○西田委員長	森田病院長。
○森田病院長	1人あたり0.9日短くなるという事で、ベッドに空きが出てしまうので、その分収益が減るという事になります。
○西田委員長	妹尾委員。
○妹尾委員	平均在院日数の適正化を図るための新ルールを設けるという事についてですが、これを徹底するという事は具体的にどういうことでしょうか。
○西村事務局長	具体的に申しますと、国の進めるDPCの期間が入院日数の基本です。こちらにはガイドラインがあり、病気ごとに標準の入院日数が決まっております。この事を院内職員に周知した次第です。
○西田委員長	妹尾委員。
○妹尾委員	基準がある事は分かりましたが、病気の事なので個人差もあると思うのですが、その点はどうか考えるのでしょうか。

○西田委員長	森田病院長。
○森田病院長	<p>その事を申し上げるには、国の医療制度問題になります。</p> <p>DPC やクリニカルパスについては、機械の組立手順を人間相手に考えられているものであり、様々な状態があるにも関わらず、個人の事情に関係なく病名ごとに基準の入院日数が予め決まっているのが現状です。</p> <p>また DPC 制度というものは、基準の入院日数を超えての入院については、病院にとっては収益がマイナスになります。</p>
○妹尾委員	<p>政府が進める地域包括ケアシステムと病床利用率に関して、地域包括ケアシステムは病床を減らす動きになりますが、その点が加味されると、今後病院経営が難しくなっていくと思いますが、その点についてはどうお考えでしょうか。</p>
○西田委員長	高井病院事業管理者。
○高井病院事業管理者	<p>妹尾委員のおっしゃる通りで、国の動きが介護と医療の相互の取組みという大きな流れがあり、また来年には診療報酬と介護報酬の改訂もありますので、様々な動きを見たうえで、策定して間もない中期経営計画についても、必要に応じて対応をしていく次第です。</p>
○西田委員長	大橋委員。
○大橋委員	<p>平均在院日数について、伸びなかった事について想定より軽症患者の割合が多かったとありますが、その事についての改善点が記載されておりませんが、その点についてはどうお考えでしょうか。</p>
○西田委員長	西村事務局長。

○西村事務局長	<p>在院日数が短くなるという事は軽症患者が多かったというひとつの分析になります。これに対する方策としては、入院患者の入口となります「地域病院からのご紹介」と「救急受入の強化」であり、軽症のみではなく、準重症及び重症の方の受入を整えていると情報発信していかななくてはならないと考えます。</p>
○西田委員長	<p>大橋委員。</p>
○大橋委員	<p>そのとおりだと思いますので、その事も改善点として資料に記載すべきだと思います。</p>
○西田委員長	<p>他ご質問・ご意見はありませんか。 特にないようですので、本件については、この程度にとどめます。</p> <p>次に案件第2「大阪医科薬科大学との協定の締結について」を議題とします。事務局に説明を求めます。</p> <p>山本経営管理室長。</p>
○山本経営管理室長	<p>それでは資料3に基づきまして説明をさせていただきます。本院ではこれまで医療等の連携を図るため、大阪医科大学と協定を結んでまいりました。今般、大阪医科大学と大阪薬科大学が法人合併し、大阪医科薬科大学となった事を受けまして、協定書の一部に付いて、連携事項等を整備した上で、8月1日付で改めて協定を締結したものです。</p> <p>主な変更点としまして、大学名のほか、連携事項につきまして、これまでの協定書にありました、(2)の市民病院整備のため、(3)の健康福祉都市づくりのため、(4)生涯学習の目的を削除し、見直し後欄にございます通り、(2)の地域の保健・福祉の向上及(4)の医学・薬学等の研究に関する事を追加しております。</p> <p>今回締結しました協定書につきましては、裏面に示す通りでございます。簡単ではございますが、大阪医科薬科大学との協定書につきましての説明は以上でございます。</p>

○西田委員長	<p>これよりご質問・ご意見をお受けします。 ご質問・ご意見はありませんか。</p> <p>堤委員。</p>
○堤委員	<p>今のご説明にある削除して追加とありますが、削除事項と追加事項のそれぞれの理由を聞かせて下さい。</p>
○西田委員長	<p>山本経営管理室長。</p>
○山本経営管理室長	<p>削除項目につきましては、前回の協定書が平成20年1月の締結になりますので、現状に即していない部分と考え削除しております。追加項目につきましては、今回大阪医科薬科大学と精査をしていく中で、記載にもあります(2)地域の保健・福祉の向上及び(4)医学・薬学等の研究に関することとなった次第でございます。</p>
○西田委員長	<p>堤委員。</p>
○堤委員	<p>それでは生涯学習のためについてですが、見直し後は削除しておりますが、今後は何も行わないという事なのか、(2)の地域の保健・福祉の向上に含まれているのでしょうか。</p>
○西田委員長	<p>西村事務局長。</p>
○西村事務局長	<p>生涯学習のための連携の項目については、地域の保健・福祉の向上とする事で、目的を明確にした次第でございます。</p>
○西田委員長	<p>他ご質問・ご意見はありませんか。 特にないようですので、本件については、この程度にとどめます。 次に案件第3「市制施行70周年事記念事業 ひらかた病院親子アドベンチャーツアー」を議題とします。事務局に説明を求めます。 西村事務局長。</p>

<p>○西村事務局長</p>	<p>それでは資料4に基づいて説明させていただきます。</p> <p>こちらは市制施行70周年を記念しまして本院が取組させていただいたイベントでございます。</p> <p>まず趣旨でございますが、市立の病院が枚方市にある事が、市民の皆様にとっての魅力であり、その病院を知っていただきたいという思いから開催させていただきました。</p> <p>対象としまして、小学校4年生から6年生のお子様と保護者の方をペアとして募集させていただき、30組募集に対して28組の応募がありご参加をいただきました。</p> <p>次に当日の事について、資料の写真に添ってご説明をさせていただきます。</p> <p>[資料に基づいて説明]</p> <p>最後になりますが、今回のイベントにつきましては、ご参加いただいた方々には大変好評なご意見を頂戴しております。病院としましては今回のイベントを通じて、子ども達に夢を持っていただきたい。医師や看護師になりたいなどのきっかけになればと思います。</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。</p>
<p>○西田委員長</p>	<p>これよりご質問・ご意見をお受けします。</p> <p>ご質問・ご意見はありませんか。</p> <p>大橋委員。</p>
<p>○大橋委員</p>	<p>今回のイベントについて大変好評だということですが、今回の市制70周年という事ではなく、公的病院の役割として継続的にするイベントでも良いのではないのでしょうか。</p>
<p>○西田委員長</p>	<p>西村事務局長。</p>
<p>○西村事務局長</p>	<p>今回の結果を受けまして、病院側としましても継続的に行っていくべきではないかと考えております。</p>
<p>○西田委員長</p>	<p>大橋委員。</p>

○大橋委員	<p>本業も大変かと思いますが、ぜひ継続的なイベントにしたいと思っています。</p>
○西田委員長	<p>他ご質問・ご意見はありませんか。 特にないようですので、本件については、この程度にとどめます。 次に案件第4「その他」を議題とします。事務局に説明を求めます。</p>
○西村事務局長	<p>今回は当院が作成しております、病院ニュース「かわせみ」と「地産地消の取り組み」についてご説明させていただきます。</p> <p>[資料に基づいて説明]</p>
○西田委員長	<p>これよりご質問・ご意見をお受けします。 ご質問・ご意見はありませんか。</p> <p>ご質問・ご意見は特にないようですので、以上で、本日の案件はすべて終了しました。 これで本日の議事を終了します。 閉会にあたり、病院長からご挨拶をお受けします。</p> <p>森田病院長。</p> <p><森田病院長の挨拶></p> <p>以上で、本日の会議を閉会します。 長時間にわたり、お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>